

クロマチックアコーディオン
Chromatic Accordion

かとうかなこ コンサート

12/11(日) 開演14:00
(開場13:30)

日本でも数少ないボタン式の
クロマチックアコーディオン奏者。
200個ものアコーディオンの
ボタンを巧みに操り、
ジャンルにとらわれない自由なサウンドが
聴く人全てを包み込みます。

笹子重治—ギター
向島ゆり子—バイオリン
田中良太—パーカッション

予定曲目

ひだまり / あかね雲 / パリの空の下
たまごんのうた / スタイルミュゼット
クリスマスメドレー

播保川町文化福祉総合会館

アクアホール

入場料

全自由席(税込)

一般 **1,500**円

中学生以下 **1,000**円

(当日各500円増)

※前売りで完売の場合、当日発売はありません。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

発売日

9月10日(土)

予約・お問い合わせは TEL.0791-72-4688

主催:アクアホール文化振興協会

かとうかなこ

プロフィール

4歳からアコーディオンをはじめ、17歳で全日本アコーディオンコンクール総合優勝。

高校卒業後すぐにフランスにアコーディオン留学、世界的プレイヤーの指導を受け、在学中には全仏コンクールでも第1位を獲得する。帰国後、沢田研二・藤山直美の音楽劇で共演。また、ラジオの特別番組では、リチャール・ガリアーノやクレモンティースとのセッションを行うなど5夜連続6時間の番組を担当。

2003年1月ファーストアルバム「Le ciel〜空〜」を、2004年7月にはセカンドアルバム「ひだまり」をリリース。収録曲が“世界の車窓から”など、多くのテレビ番組で数多く取上げられ話題となる。

全国のコンサートホールを中心に活動を広げ、奄美の島唄第一人者、朝崎郁恵のゲストサポート、SWAP (England/Sweden)をはじめ、海外アーティストとの共演など新しい分野にも活動を広げている。



略歴

- 1990年 8月(11歳) 第6回全日本アコーディオンコンクール・小学生の部第1位
- 1993年 9月(14歳) 第7回全日本アコーディオンコンクール・ジュニアの部第1位
- 1996年 9月(17歳) 第8回全日本アコーディオンコンクール・総合第1位
- 1997年 9月(18歳) 高校卒業後フランスへ、パリ市立音楽院アコーディオン科入学
- 1998年10月(19歳) UNAF全仏アコ・コンクール・スタンドードベース部門モアイヤンの部第1位
- 1999年 9月(20歳) CNIMA国際アコーディオン学院入学
- 2000年 6月(21歳) ACF全仏アコ・コンクール・フリーベース部門スーパーモアイヤンの部第1位
- 2001年 5月(22歳) ACF全仏アコ・コンクール・フリーベース部門オナーの部第1位
- 2001年 6月(22歳) CNIMA国際アコーディオン学院卒業、4年間のフランス留学を終えて帰国

「クロマチックアコーディオン」とは

日本では左手と右手 両方がボタンになっているボタン式アコーディオンの事を総称して、クロマチックアコーディオンと呼んでいます。

日本では右手が鍵盤式のもの馴染みがありますが、ヨーロッパではボタン式アコーディオンが主流で「一家に一台」とも言われるほど普及しています。

クロマチックアコーディオンは、音域が

広く、音の歯切れが良いこと。大きさもコンパクトでスタイリッシュなのが特徴です。

フランスのミュゼット音楽などは、クロマチックアコーディオンで作曲される事が多く、軽快で音楽の表現がとても豊かになります。

日本でも、クロマチックアコーディオンが若いプレイヤーを中心に広がっています。

